

2021年9月1日
CLSA キャピタルパートナーズ

株式会社ハウスパートナーホールディングスの株式譲渡に関するお知らせ

CLSA キャピタルパートナーズがアドバイザーを務める Sunrise Capital III（日本企業特化型投資ファンド、以下「サンライズ・キャピタル」）は、2021年9月1日付けで、株式会社ハウスパートナーホールディングス（本社：千葉県松戸市、代表取締役：石川 智哉、以下「ハウスパートナー」）の全株式を東京電カタイムレスキャピタル株式会社（以下「タイムレス」）が運営する東京電カタイムレスキャピタル第一号投資事業有限責任組合が出資する特別目的会社に譲渡することで合意したことをお知らせいたします。

サンライズ・キャピタルは、ハウスパートナーと2018年8月に資本業務提携を開始して以来、約3年間にわたり経営体制の強化や成長戦略の実現を支援してまいりました。具体的には CxO3 名の採用によるホールディングスの組織体制の強化、人材採用・教育の強化、人事評価制度の構築、出店戦略の強化、内装会社など周辺事業3社の追加買収による非連続的な成長の実現を支援いたしました。サンライズ・キャピタルと経営陣および従業員の協力関係とたゆまぬ努力により、ハウスパートナーグループは順調に事業規模を拡大し、千葉県・東京都・埼玉県を中心に不動産賃貸仲介・管理会社として強固なビジネスモデルを構築しています。

タイムレスを新たなパートナーとして迎えることで、ハウスパートナーグループが今後さらなる発展を遂げることができるとの判断から、今回の株式譲渡の決定に至りました。

サンライズ・キャピタルは、投資先企業の中長期的な企業価値向上に貢献すべく、チーム一同引き続き尽力してまいります。

以上

###

ハウスパートナーについて

ハウスパートナーは、2002年の設立より約20年を経て、千葉県・東京都・埼玉県に29拠点を展開している地域密着型の不動産会社です。これまでの経営努力により、「全国賃貸住宅新聞」が発表した「2021賃貸仲介件数ランキング」において、東京を除く関東地方第1位および12年連続で千葉県内第1位を獲得するなど、高い成約率を誇る仲介事業と、物件オーナー様との信頼関係構築による管理事業及び営繕事業を融合させることで強固なビジネスモデルを構築しています。

ハウスパートナーグループに関する詳細は、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.h-partner.com/>

CLSA キャピタルパートナーズについて

CLSA キャピタルパートナーズ(本社:香港)は、アジア有数の総合金融機関であるCLSA傘下の資産運用部門です。1995年の設立以来、投資テーマ別に特化型ファンドを組成し、プライベートエクイティ、投資銀行、経営コンサルティング、財務、会計、法務、事業会社など各種分野・業界での専門知識を有するプロフェSSIONALが、地域に根ざした豊富な経験とともに、多くのアジア企業の支援に従事しています。

サンライズ・キャピタルについて

サンライズ・キャピタルはCLSAキャピタルパートナーズがアドバイザーを務める、日本の中堅・中小企業への投資に特化したプライベートエクイティファンドです。2006年に設立され、経営陣・投資先と一体となり、投資先企業の企業価値向上を目指します。また、CLSAのグローバルネットワーク(15カ国、22支店)を活用した海外展開支援に加え、株式上場支援も強みとしています。設立以来、累計約1,500億円を調達し、競争力に優れ成長潜在性を秘めた日本の中堅・中小企業へ新規投資・追加投資含め約30社に対して成長支援を行ってきた実績を有しています。

CLSAキャピタルパートナーズ又はサンライズ・キャピタルに関する詳細は、以下のホームページをご覧ください。

<http://www.clsacapital.com/fund-sunrise-japanese.html>

本件に関するお問い合わせ先

CLSA キャピタルパートナーズジャパン株式会社

桑木翔太 Tel: (03) 4578-6300 Email: shota.kuwaki@clsa.com